

2018年10月3日

報道関係各位

東京建物株式会社
西日本鉄道株式会社
三菱地所レジデンス株式会社

九州初の地下鉄駅直結、地上40階建・免震タワーレジデンス
「Brillia Tower 西新」
10月6日(土)ゲストサロングランドオープン
商業施設は2019年7月先行開業(予定)

東京建物株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:野村 均)、西日本鉄道株式会社(本社:福岡市中央区、代表取締役 社長執行役員:倉富 純男)、三菱地所レジデンス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 取締役社長:脇 英美)は、福岡県福岡市早良区の西新エルモールプラリバ跡地にて開発中の「Brillia Tower 西新」のゲストサロンを10月6日(土)にグランドオープンしますので、お知らせします。

「Brillia Tower 西新」は、西新エルモールプラリバ跡地に新たに誕生する九州初の地下鉄駅直結の免震タワーレジデンスとなります。地下2階の「西新」駅コンコースから接続するエレベーターで地上7階のエントランスホールを経て、地上8階以上の住戸までダイレクトにアプローチできることから、「天神」「博多」の各駅や「福岡空港」駅を經由し羽田空港や東京都心部まで雨に濡れずにアクセスが可能です。また、住戸フロアの最上階である地上38階(地上約126m)には居住者専用の共用部として、スカイビューラウンジやゲストルームを設け、百地浜から玄界灘、大濠公園を見下ろす眺望を楽しむことができます。

なお、「Brillia Tower 西新」では、2018年3月22日に物件ホームページを開設して以来、お客様からの総資料請求件数が5,800件を突破するなど高い反響を得ており、11月初旬より第1期の登録受付を開始する予定です。

【資料請求件数】

- ・ 当初計画3,300件を大幅に上回る5,800件超の資料請求を獲得

【資料請求者の特徴】

- ・ 福岡県内居住者約78%(福岡市内居住者約66%)と地元中心
- ・ 約56%と高い持ち家比率
- ・ 会社経営者約13%・医師約11%・会社役員約10%と高額所得者中心

【資料請求者の評価する項目】

- ・ 九州初の地下鉄直結
- ・ 地上40階建てタワーの眺望
- ・ 商業施設一体の複合再開発



(外観イメージ)

【資料請求者の概要】

年齢 : 40 歳代以上 (全体の約 67%)
家族数 : 2 人 (同約 40%)、3 人 (同約 23%)
職業 : 会社員 (同約 46%)、会社役員 (同約 10%)、会社経営者 (同約 13%)、医師 (同約 11%)
居住地 : 福岡市早良区 (同約 23%)、福岡市中央区 (同約 16%)、福岡市西区 (同約 8%)

【販売・イベントスケジュール】

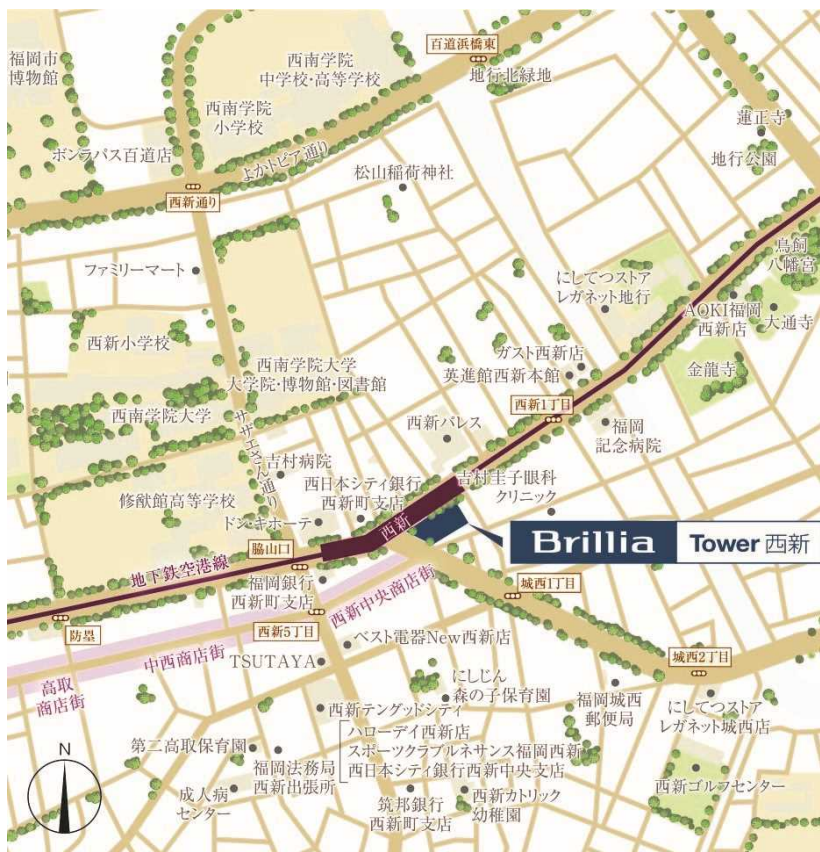
2018 年 10 月 6 日 : ゲストサロンオープン (完全予約制)
11 月初旬 : 第 1 期登録受付開始予定
2021 年 3 月末 : 入居開始予定

【計画概要 (住宅棟)】

名称 : Brillia Tower 西新
所在地 : 福岡県福岡市早良区西新 4 丁目 113 番 1 他 (地番)
交通 : 福岡市営地下鉄「西新」駅徒歩 1 分 (駅直結)
用途 : 共同住宅・店舗・駐車場
敷地面積 : 約 4,200 m²
延床面積 : 約 39,600 m²
構造/規模 : 鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造/地上 40 階地下 2 階建
最高高さ : 約 137m
総戸数 : 306 戸 ※事業協力者住戸 5 戸含む (予定)
販売戸数 : 第 1 期販売戸数 未定
駐車台数 : 165 台 (予定)
間取り : 1LDK~4LDK
設計・監理 : 株式会社竹中工務店九州一級建築士事務所
施工 : 株式会社竹中工務店九州支店

※記載の内容は、今後の協議等により変更となる可能性があります。

【位置図】



〈「Brillia Tower 西新」の特徴〉

1) 福岡市営地下鉄「西新」駅直結。地下鉄で天神・博多・福岡空港へダイレクトアクセス。

福岡市営地下鉄空港線「西新」駅直結という恵まれた立地は、西鉄天神大牟田線「天神」駅、JR 鹿児島本線「博多」駅、さらには「福岡空港」駅にもダイレクトにアクセスすることができ、県内・九州内をはじめとして、航空便利用で雨に濡れることなく、全国各地へアクセスすることができます。



(「西新」駅直結完成イメージ)



(【参考】各所へのアクセス所要時間)

2) 暮らしの質が高まる優れた立地

西新は、県立修猷館高校、西南学院大学をはじめとする市内屈指の文教エリアであり、百道浜や図書館・博物館も生活圏内です。また、住宅に併設する 2019 年 7 月開業予定の商業施設や 300 店以上の店舗が軒を連ね、福岡市内でも指折りの賑わいを見せる西新商店街まで徒歩 2 分という住環境が整う好立地です。



(現地周辺環境の空撮)



(現地周辺環境)

3) 西新の街を進化させる住宅と商業の一体開発

2019年7月に開業予定の商業施設は、「西新」駅コンコース階と直結する地下2階に入口を設置し、施設内のエレベーター・エスカレーターを利用して1階グランドエントランスから西新商店街にアクセスすることができます。

本施設は、地下2階には毎日の食を支えデイリーながら少し贅沢感を味わえる食品スーパーを中心にベーカリー等、地下1階は総菜・グロッサリー等の食関連を中心としたフロア、地上1階からはファッション、雑貨、カフェ等の生活関連のフロアとなり、食品スーパーをはじめ「食と生活」をテーマにした個性豊かな約40店舗が集い、日々の暮らしを豊かにします。また、本施設の屋上(2021年3月より供用開始予定)には、人々の交流を育むルーフガーデンを設置し、訪れる人に快適な空間を提供します。

地下2階には株式会社フードウェイ(本社:福岡市西区、代表取締役社長 後藤 圭介)による食品スーパーの入居が内定しています。



(商業施設内イメージ)



(ルーフガーデンイメージ)

4) 高層タワーレジデンスならではの眺望

地上40階建て、高さ約137mの高層タワーレジデンスでは、「北」に福岡湾・玄界灘、「東」に大濠公園、「西」に糸島方面、「南」に油山・背振山など、全方位遮るものの少ない開放的な眺望が広がり、福岡市内を360度見渡すことができます。



(現地38階相当からの眺望写真 上:東側(左)から南側(右)方面、下:西側(左)から北側(右)方面)

5) 安全性を追求した中間層免震構造

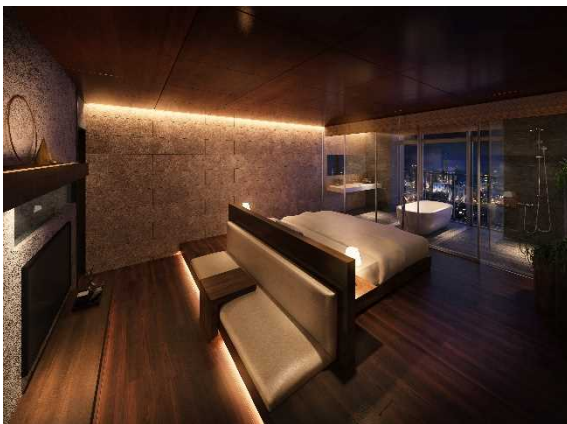
低層部を「制振構造」、その上部に地震エネルギーを直接伝わりにくくする免震装置を設置した「中間層免震構造」を採用し、超高層建物特有の揺れへの対応を強化し、地震に強いだけでなく、暴風時の揺れも軽減し、安全性に加え居住性の向上も追求しています。

6) 暮らしの質を高める大規模タワーレジデンスならではの多彩な共用施設

7階レジデンスの玄関口には、広く開放的な「プレミアムラウンジ」、さらに「キッチンスタジオ」、「スタディールーム」を設けています。住戸フロアの最上階である38階には、大勢で利用可能な「パーティーラウンジ」に加え、来訪者も宿泊可能な2つのオーナーズスイート、福岡を代表する伝統工芸職人の合作による、雪花硝子、大川組子、石を素材としたオリジナルのオブジェが設置された「スカイビューラウンジ」を設けるなど、暮らしの質を高める共用施設を随所に設置しています。



(スカイビューラウンジイメージ)



(オーナーズスイート「GENKAI」イメージ)



(オーナーズスイート「ITOSHIMA」イメージ)

以上